

科目名称	英語ライティング				ビジネス・キャリア	()	オフィス情報	()	
英文科目名称	English Essay Writing				グローバル・コミュニケーション	(○)	医療事務・医療秘書	()	
科目コード	590126	授業形態	演習	単位数	2				
教員氏名	海野 るみ		年次配当	2年次	後期	ホテル・観光	()	大学編入	(○)
実務経験教員担当	有・無		アクティブラーニング			有・無			
授業概要 及び授業方法	<p>グローバル化・DX化した現代社会のなかで、英語でのコミュニケーションを避けて通ることはできなくなってきました。特にビジネスの世界では、どんな業界であっても、海外のお客様と英語でやり取りしたり、同じ会社の外国人の同僚と英語のコミュニケーションをとる機会が増えています。</p> <p>この授業の目的は、皆さんが社会に出たり進学したりしても活用できる英語ライティングのルール等の基本を学ぶと同時に、英語の資格試験にも対応したスキルを磨くことです。</p> <p>英語を書く力をつけるためには、他の3つの言語活用のための力（読む・聞く・話す）を伸ばすことも必要です。この授業では特に書くためには重要と考えられる以下のスキルにも着目して、相乗的に書く力を伸ばすことを目指します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 文章構造と構成を理解するスキル：文章を読む際に論理的に分析するためのスキルを磨きます 文章のリズムを理解するスキル：文章を音で捉え、声と耳を使ってリズム感を身につけます <p>またこの授業では、日本語のエッセイの書き方との共通点や相違点にも触れながら、ユニバーサルな essay writing を身につけることを目指します。</p>								
関連する科目	文章表現の基礎I&II, 英語I～IV, 英検演習I&II				卒業認定(学習成果)との関連	①, ②, ⑥			
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> Introduction：「英作文」からEssay writingへ（*初回授業でシラバスや授業ルール等を詳しく説明します） Essay writingの基礎(1)：文章の構成と構造を理解しよう Essay writingの基礎(2)：様々な書式を理解しよう Challenge writing and editing：Peer reviewのススメ Email writing (1)：英語でメールしてみよう Email writing (2)：コレボンにチャレンジ！ Business writing basics (1)：ビジネス英語を理解しよう Business writing basics (2)：ビジネス文書を書いてみよう Mid-term review：これまでの内容を復習して疑問を全部解消しよう！ Short essay writing (1)：テーマに沿った文章をpeer reviewしよう Short essay writing (2)：文章をbrush upして完成させよう Essay writing (1)：レポートの構成を理解して計画を立てよう Essay writing (2)：Discussionで内容をreviewしてみよう Essay writing (3)：Peer reviewしながら書き進めよう Final review：次のステップに向けて話し合おう 								
授業時間外の学習	毎週の課題を提示しますので、できる限り課題に取り組んで、次の授業に臨んでください。課題の内容は主に次回の授業内容に沿った予習ですが、そのために平均で週4時間ほどの予習時間が必要になると思われます。外国語の学習は「毎日少しずつ」がベストです。できる限り毎日少しずつ時間を使って取り組むよう工夫してください。								
授業の到達目標	<p>以下の知識やスキルを習得することを目標にしています。</p> <ul style="list-style-type: none"> 日常的なメールやSNS等の読み書きができ、簡単なビジネスメールを英語でやりとりできるようになる 文章の構成や構造を理解し、内容の把握の仕方を理解し、英語のメモや短いレポートが書けるようになる 英検2級のライティングに対応したスキルを身につける 								
課題に対するフィードバック	提出物や授業内外での質問に対しては、必ずフィードバックします。UNIPAを活用する予定です（初回授業時に説明します）。	評価方法・基準	各回の課題への取組み度:40% 実践成果(email, business writing, short essay & essayの最終成果物):40% 平常点(授業時の発言や質問等、授業貢献度):20%						
テキスト	特に指定しません。必要なレジュメ、授業資料等は授業時に配布します。								
参考書	特に指定しません。必要に応じて参考文献や資料を授業時に紹介します。								
備考	UNIPAを授業用ポータルサイトとして活用する予定です。週1回以上は、必ずチェックするようにしてください（特に授業の前日等）。								